



目次：

新年挨拶	1
役員抱負	1
活動報告	2
パソコン テクニック	3
事務局 通信	3
編集後記	4

新年挨拶

明けましておめでとうございます。今年は例年よりも冬の訪れが早く、寒さも厳しい気がします。読者の皆様も体調を崩さぬよう、お過ごしになられれば何よりに思います。

今年は今までのIT講習会のほかに、訪問講習を中心とした新しい取り組みに力を注いでいきたいと思えます。訪問講習は「IT講習会に参加はしてみたい、けど時間が…」、「自分のパソコンで教えて欲しいけどノートパソコンじゃないから講習会にもっていけない…」そういった方々の中にはいらっしやると思えます。そこで、受講生の自宅

に講師が直接赴いて、講習を行う、というものです。また、IT講習会に参加したけどわからなかったところやもう一度聞きたいこと、その他、講習会では聞くことが出来なかった質問などをすることができます。その他、何かやって欲しいことなどがありましたらいつでも事務局のほうへご連絡ください。

今年も役員一同、当法人の発展と地域社旗への貢献を目指してがんばって生きてしたいと思います。

以上で挨拶とさせていただきます。

役員抱負

理事長： 根本雅昭

明けまして、おめでとうございます。平素は、当法人に対し、多大なるご支援を厚くお礼申し上げます。

昨年中は、皆様のご協力により、定期的に行なっているIT講習会だけでなく、訪問講習などの様々な活動を行なうことができました。関係者各位を始め皆様にお礼申し上げます。講習などを受けられた方からは、感謝の電話も届いております。中には当法人のIT講習会でコンピュータに初めて触れた方もおり、繰り返し講習を受ける内に、他の受講生の方々へアドバイスされるまでになった方もおります。本年も、より一層当法人の事業を充実させる為に、指導案の見直し、テキストの更新、インターネットを通じた積極的な情報提供などを行ないたいと考えております。

2006年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう心からご祈念申し上げます、新年の挨拶と致します。

副理事長： 野本力雄

新年おめでとうございます。

年頭に当たり、皆さんの本年のご健勝を祈念申し上げます。また、当法人におけるIT事業などの活動に日頃多大のご協力・ご尽力頂いております皆様方に感謝申し上げますとともに、本年もご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

新しい取り組み、とりわけ訪問講習に今年は一層の活性化と充実に取り組んで参りたいと存じます。

理事長を始め役員一同、各位の一層のご協力を改めてお願いし、新年のご挨拶と致します。

理事： 真水健介

昨年も主にIT講習会を通し、たくさんの方々にパソコンの操作技術を学んでいただくことで、コンピュータの可能性をお伝えできたのではないかと思います。

前年に引き続き、今後ますます高まっていくと予想されるコンピュータに関する教育やサポートの必要性に対応するべく、会員の皆様と共により一層社会に貢献できるよう頑張っていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

監事： 阿久津幸夫

明けましておめでとうございます。

昨年は監事に就任し、会報誌の作成などの仕事に携わることができ、大変充実した一年となりました。しかし、実際の事業に携わることができなかったことが残念に思います。

本年は当法人の更なる発展と充実に関し役員一同、力を注いで行きたいと思っておりますので、よろしくお祈り申し上げます。

トピック：

- 活動告知
- 役員抱負
- パソコン
ワンポイント
テクニック

活動報告

活動報告として講師やアシスタントの方に活動の感想を書いていただきました。

●福島IT講習会

昨年の12月は、パソコンで作る年賀状と言うテーマで行ないました。合計3回行ない、1回目は基本操作、2回目は年賀状の文面、3回目は宛名面に重点を絞って講習を行ないました。始めはパソコン操作に戸惑っている方もおられましたが、時間が進むにつれ、徐々に軽快なマウス操作とキーボード操作で、どの参加者の方々も個性豊かな素晴らしい年賀状を作成しておりました。今年もまた様々なIT講習会へ参加したいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

(講師：根本 雅昭)

TAとして参加しました。福島での講習会への参加はこれで2回目で、多少なりともコツは掴んでました。PaintやWordの使い方や、それらを使った年賀状の作成までは問題ありませんでした。また、それらに関する質問にも問題なく答えられました。また、Excelに関しては基本的な使い方はほぼマスターしており、初見の操作でもある程度、問題ありませんでした。しかし、受講生の使うExcelには様々なバージョンがあり、最新バージョンの場合、操作方法が違ったため、全く答えることができませんでした。このことがこの講習会唯一の失敗だと思えます。結局はこの問題は解決したのですが、今後このような問題が起こらないように、事前に講習会を行った後、テキストの詳細化を行ったほうがよいと感じました。最後に全体的に見て、講習会は成功だったと思います。

(アシスタント：管野 智祥)

●塩川中IT講習会

現在HTMLと言う、ウェブサイトを作るための言語を使って、自分のいわゆるホームページを作っています。みんなとても真剣で、積極的に質問してくれ、自分でもとても勉強になっています。この講習には3年前から参加していますが、中には1年生の時から参加し、昨年3年生になった生徒さんもいて、段々レベルアップしている事も嬉しく思います。この講習へは、今年も参加します。みんなで充実したウェブサイトを作れるように、講師一同楽しみながら頑張りたいと思います。(講師：根本 雅昭)

講師として参加しました。初めての講師でしたので緊張していました。また、講習の進め方も組み立てられているかも不安でした。しかし、悩んでいたほどは躓くこともなく、それなりに進められたと思います。内容に関してはWEBページの作成でした。それほど困難な内容ではなかったのですが、前回の講習会に参加していた生徒と初めて参加する生徒で進度に落差があり、早く終わった生徒が遊んでしまいました。これに関しては反省すべき点だと感じており、改善できるようにしていきたいと思えます。

(講師：管野 智祥)

最初は中学生にコンピュータを教えるということで、とても緊張していました。上手く教えることができるか。生徒はしっかりと聞いてくれるか、生徒と打ち解けることができるだろうか、など、講習が始まるまで、不安ばかりが頭を過っていました。しかし実際に講習が始まってみると、皆素直で元気な生徒ばかりで、分からないことは「分からない」とはっきり言ってくれるので、とても教えやすく感じました。そして、今回はアシスタントという立場で、二人の講師の講習を見てきたのですが、同じ相手に同じ内容を教えていても、講師によって教え方や進め方、そして授業の雰囲気、ここまで違うものなのか。と驚かされました。私は残念ながら教職の授業はとっていませんが、今回の講習への参加を私自信勉強の場と考え、今後の人生に役立てていきたいと思えます。

(アシスタント：清野 賢一)



福島市IT講習会の様子

とても一生懸命な様子が伝わってきます。



塩川中IT講習会の様子

パソコンワンポイントテクニック

今回は、「ショートカットキー」についてのお話です。

さて、パソコンを使っている時に、同じ機能を何度もメニューやツールバーから実行しているなど感じることはないでしょうか。例えば、ファイルを開いたり保存したり、第1号でご紹介したコピーと貼り付けなどといった機能は、頻繁に実行することになります。そのような機能を実行する際、もちろんメニューやツールバーをマウスでクリックしてもよいのですが、もっと簡単に行う方法があります。それが「ショートカットキー」です。ショートカットキーとは、その名の通りキーボードのキーを使った操作方法です。具体的には、キーを組み合わせることで操作を行います。

それでは、代表的なショートカットキーをご紹介します。（Ctrl+Oとは、「コントロールキー」を押しながら「アルファベットのO（オー）」を押すという意味です）まずは、ファイル操作に関するショートカットキーです。

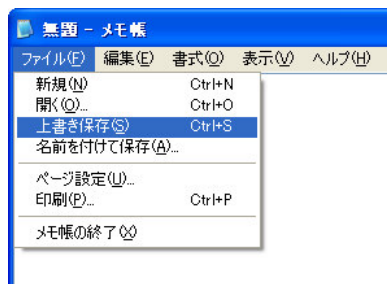
- Ctrl+O ファイルを開く
- Ctrl+S ファイルに上書き保存する
- Ctrl+N 新規に作成する
- Alt+F4 ウィンドウを閉じる

次に、編集機能に関するショートカットキーです。

（コピーと貼り付けについては、第1号の記事をご覧ください）

- Ctrl+C 選択されている部分をコピーする
- Ctrl+V コピーした内容をカーソルの位置に貼り付ける
- Ctrl+Z 直前に行った変更を元に戻す
- Ctrl+A 全体が選択された状態にする

ショートカットキーを使えば、マウスを持っている時にもう片方の手で機能を実行できるため、コピーと貼り付けを続けて行う際などにとっても便利です。また、両手でキーボードを打っている時も、キーボードからマウスに手を移すことなく機能を実行でき、効率が上がることで疲れも軽減されます。上に挙げたショートカットキーはほとんどのアプリケーションで共通に使えます。慣れてきたらどんどん使ってみるとよいでしょう。その他の機能についても、メニューの各項目の右側（右図参照）にショートカットキーが書かれていますので、探して活用してみてください。



ショートカットキー
(Ctrl+S)

今回のパソコンワンポイントテクニックはものすごく役に立つテクニックです。私も普段から良く使います。

事務局通信

このNPO法人もみなさんのおかげで丸二年が過ぎました。感謝申し上げます。

福島では、先日、11月27日、12月4日、12月11日の各日曜日の三日間、青少年会館昨年に引き続き二度目の「パソコンで年賀状を作ろう」と題した講習会を開催させていただきました。

今年は例年より早い寒波の到来で積雪中、受講生の方達のご参加をいただき、講師・アシスタントティーチャー達は、早朝、会津から足を運んでの講習会でした。「ていねいに一生懸命教えてくれてわかりやすい」

と、好評のようです。

これからも少しでも広めていきたいと思えますのでみなさんの応援、よろしくお願いたします。

（事務局 根本 美子）



背あぶり山にて

<http://www.computer.or.jp>

JCPA

福島県福島市南向台一丁目10番地の1

電話 024 (523) 2677

FAX 024 (523) 2677

Email:dir@computer.or.jp(理事会)



特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会

当法人では随時、正会員・賛助会員を募集しております。

正会員

○この法人の目的に賛同して入会した、個人及び団体
○入会金2,000円、年会費一口1,000円（一口以上）

賛助会員

○この法人の事業を賛助するために入会した、個人及び団体
○入会金無料、年会費一口5,000円（一口以上）

加入したい方、またなにかご質問等ある方、左記の連絡先までお問い合わせください。

日本コンピュータ振興協会は、不特定多数の人々にコンピュータなどの情報機器の教育や支援を行ない、情報化社会の発展と社会教育の推進を図り、広く公益に貢献することを目的として設立された、特定非営利活動法人です。

編集後記

明けましておめでとうございます。今年最初の会報誌です。昨年末のIT講習会、「パソコンでの年賀状の作成」も無事終了し、現在は塩川中学校で中学生を対象としたIT講習会を行なっています。内容は、HTMLと言う言語を使って、ウェブサイトを作っています。みんな真剣に取り組んでいて、素晴らしいページを作っています。それに加えて、訪問講習は随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせ頂ければ幸いです。

また、スキーシーズン真っ只中です。今年は雪も多く、絶好のコンディションです。

それでは、今年もよろしくお願致します。（根本 雅昭）

新年明けましておめでとうございます。言い訳になりますが、会報誌の発行が遅れてしまい、大変申し訳なく思います。今回で3号目の会報誌になるわけですが、なんの反響もないのでこのような感じの会報誌で読者が満足しているのか、不満な点はないのか、その辺が非常に気になります。もし、よろしければ些細なことでもかまいませんのでご一報いただくと幸いです。また、会報誌に載せる記事にいつも困っているので記事のほうはいつでも受け付けているのでそちらのほうもお願いいたします。

それでは、本年もよろしくおねがいたします。（阿久津 幸央）

